

第38回議会力向上会議記録（抄）

（30.11.13）

一、協議事項について

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

（別紙各資料参照）

1. 堺市議会業務継続計画（BCP）に係る対応マニュアル策定について

前回会議において、各会派等に持ち帰り、検討することとなったBCP改定案及び対応マニュアル案について、各会派等の意向を聴取した。

【協議結果】

両案について合意し、11月定例会の議会運営委員会において改めて決定することとなった。

2. 議会審議の見直しについて

座長より、議会審議方法の見直し協議項目比較（資料1参照）について、各会派等に記載内容の確認を行い、下記のとおり意見があった。

また、座長から分科会の所管事項等の運営システムを決めた上で、発言時間の議論を行いたいとの考えが示された。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	（前回会議で合意した内容について【資料1参照】） ○資料1（合意事項）のとおりで差し支えない。 ○各会派等の議論をまとめていただきたい。
公明党 堺市議団	（前回会議で合意した内容について【資料1参照】） ○資料1（合意事項）のとおりで差し支えない。 ○議論の土台となる分科会の所管事項を決めた上で発言時間の議論をすべきと考える。
自由民主党・ 市民クラブ	（前回会議で合意した内容について【資料1参照】） ○資料1（合意事項）のとおりで差し支えない。
ソレイユ堺	（前回会議で合意した内容について【資料1参照】） ○発言時間を短縮しないことを前提とするのであれば、資料1（合意事項）のとおり、合意のままでよい。
日本共産党 堺市議会議員団	（前回会議で合意した内容について【資料1参照】） ○現行の発言時間を短縮することを前提とするのであれば、この項目を含めた、全てのたたき台案の項目（資料1参照）に反対である。 ○前回会議では、現行どおりの発言時間を条件として、賛成したものである。 ○最終的に合意に至らないのであれば、現行どおりでよいのではないか。

長 谷 川 俊 英 議 員	(前回会議で合意した内容について【資料1参照】) ○現行の発言時間を短縮するのであれば、たたき台案(資料1参照)の全てに反対である。したがって、これまでの合意は暫定的なものであると理解していただきたい。 ○座長に各会派等の意見をまとめていただきたい。
---------------	---

【協議結果】

前回会議で合意した項目も含めて、各会派等に持ち帰り、次回会議で改めて協議を行うこととした。

3. 第39回及び第40回議会力向上会議の開催日時について

本件については、前回会議で決定したとおり、第39回を平成30年11月30日(金)10時、第40回を平成30年12月18日(火)13時から開催することを確認した。